

もしもに備えて、いつも持ち歩こう



マイナ保険証



困ったときに役立つマイナ保険証！

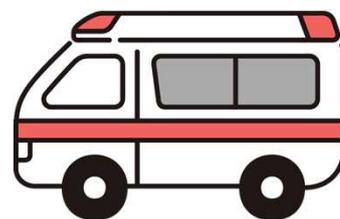
外出中や仕事中の急な体調不良、
夜間・休日のお子さんの急病やケガで、
かかりつけでない初めての病院に行くことに…



マイナ保険証なら、初めて訪れる医療機関・薬局でも、
ご本人の同意のもと過去のお薬や診療の情報が連携され、
より良い医療が受けられます！

- ※ お子さんがいらっしゃる方は、お子さんのマイナンバーカードも携行いただくようお願いします。
- ※ 電子処方箋に対応した医療機関・薬局の処方・調剤情報は、他の電子処方箋対応の医療機関・薬局でもリアルタイムに確認できるため、初診の医療機関でも、医師に正確に薬剤情報を確認してもらえます。対応している医療機関・薬局では、ぜひ電子処方箋をお選びください。

もしも急に意識を失って救急搬送されたら、
自分で正確な体調やお薬の情報などを伝えられず
体調に合った処置を受けられるか不安…



マイナンバーカードを持ち歩いていれば、
救急隊員が確認のうえ、ご自身の健康状態や
服用中のお薬の情報などを参照して
より適切な処置を施してもらえます！

※ ご家族が搬送者のマイナンバーカードを携行していても同様です

ほかにもこんなメリットがあります

● 突然の手術・入院でも高額支払いが不要になる

ご自身やご家族が突然の事故で手術を受けたり、入院をしたり…と高額な医療費が発生しても、マイナ保険証を使用すれば、事前申請や証明書無しで限度額までのお支払いで済みます※。一時的な立て替えによる自己負担も発生しません。

※従来の健康保険証の場合は、事前申請により限度額適用認定証を取得し、医療機関等に提出する必要があります。

よくある質問



マイナンバーカードに大事な情報が入っているのでは？
持ち歩いて失くすのが怖いのですが…

マイナンバーカードには医療情報などのプライバシー性の高い
個人情報が入っていません。

また、カード裏面のマイナンバー(12桁)を知らただけでは悪用されません。

医療機関がマイナ保険証で参照できるデータは、現行の健康保険証と同じ
情報と、その方の同意があった場合のみ、受けている治療内容やお薬の履
歴のみとなります。安心してご利用ください。



子どもなど、本人が顔認証付きカードリーダーを
操作できない場合はどうするのですか？

顔認証のかわりにマイナンバーカード作成時に設定した
暗証番号を入力することなどで受付することができます。

親などの代理人がマイナンバーカードをカードリーダーに置き、暗証番号を
入力することで、本人確認をすることができます。
待合スペース等にいるご本人のお顔とマイナンバーカードのお写真を、
職員が目視で確認する本人確認も可能です。



もしもに備えていつも、マイナンバーカードを持ち歩きましょう。